学校番号	309

令和８年度　理数科

教科	理数	科目	理数探究	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

現代の科学・技術が提起する問題は，理数系の個別の知識のみならず，相互に関連づけられた幅広い知識を要求します。それと同時に，様々な立場からの意見の調整を必要とします。自らの研究分野において背景知識や社会との関連を踏まえて，多くの人に納得してもらえるように伝える力を養いましょう。

2　学習の到達目標

班ごとにテーマを設定し，生徒相互の対話や意見交換によって物事のいろいろな見方を学ぶ。またその過程で各人が協力して調査や実験を行い，意欲的に自発的・探究的な学習に取り組み、課題を解決することを目標とする。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・課題設定（研究動機・意義、仮説の設定）。 ・観察,実験,調査等に対する基本的な技能。	・研究基礎能力（研究の進め方,計画性,結果の妥当性,分析力）	・発表などの創造性・協調性など研究への姿勢や研究において発揮された能力，発表会における取り組み姿勢
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	課題の設定・探究	・先行研究調査 ・テーマ詳細決定 ・研究計画策定 ・研究を進め，データ収集を行う	a: 十分に調査された先行研究をもとに、その先行研究との違いを明確にし、論理的に検証可能な仮説を設定している。 b: 仮説を検証するにあたって、研究手法が極めて妥当であり、優れた着眼点から研究がなされている c: 様々な事象や課題に知的好奇心をもって向き合い，粘り強く考え行動し，課題の解決に向けて挑戦しようとする態度。	レポート	レポート	実験の取組姿勢 レポート
2学期	課題の探究・発表・報告書の作成	・理数探究中間発表 ・研究計画の修正・再確認を行う ・研究を進め，データ収集を行う ・データ分析・考察を行い，研究をまとめる	a: 十分に調査された先行研究をもとに、その先行研究との違いを明確にし、論理的に検証可能な仮説を設定している。 b: 仮説を検証するにあたって、研究手法が極めて妥当であり、優れた着眼点から研究がなされている c: 表現や情報が洗練されており、聴衆の興味を引き出し巻き込んでいる。 また、質疑応答を通して、新たな課題を見出すなど討論することができる。	レポート 発表	レポート 発表	実験の取組姿勢 レポート 発表

3学期	課題の探究・発表・報告書の作成	・データ分析・考察を行い，研究をまとめる ・研究発表会の準備開始 ・理数探究発表会 ・研究誌の作製 ・1年間の研究を振り返り	a: 十分に調査された先行研究をもとに、その先行研究との違いを明確にし、論理的に検証可能な仮説を設定している。 b: 仮説を検証するにあたって、研究手法が極めて妥当であり、優れた着眼点から研究がなされている c: 表現や情報が洗練されており、聴衆の興味を引き出し巻き込んでいる。 また、質疑応答を通して、新たな課題を見出すなど討論することができる。	レポート 発表	レポート 発表	実験の取組姿勢 レポート 発表

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度